

- ・ 現在設置構想中の内容（令和6年1月現在）。
- ・ 構想内容は予定であり、変更となる場合があります。

「共同教育課程による博士後期課程の設置に関する協定書」の締結について

北海道教育大学、大阪教育大学及び福岡教育大学は、共同教育課程による博士後期課程を令和7年4月に設置することを目指して、このたび協定を締結いたします。

現在、子供の教育を取り巻く社会状況や学校教育が抱える課題の複雑化によって、学校教育現場の教員に高い資質能力が求められている中で、その教員を養成する大学、とりわけ、国立教員養成大学が自らの教員養成機能を強化することは当然の責務です。

その責務を果たすため、これまでも様々な取組を行ってまいりましたが、一番重要なことは、教員養成を担当する大学教員の資質能力を向上させることだと考えており、このたび、臨床的な研究力と教員養成の学識を備えた「教員養成担当大学教員」を養成するため、新しい博士後期課程の設置を構想いたしました。

新しい博士後期課程においては、これまで各大学が取り組んできた教員養成の実績を活かして、新たな時代にむけた取り組みを進めるため、全国を縦断するネットワークを構築しつつ、学校現場をフィールドとした臨床的研究によって課題解決に寄与する大学教員を養成するとともに、教員養成モデルや教員養成学の開発、個別地域に留まらない全国レベルでの課題解決につながる臨床研究を行ってまいります。

「日本最大・東日本最大規模の教員養成単科大学」である北海道教育大学、「西日本最大規模の教員養成単科大学」かつ「教員養成フラッグシップ大学」である大阪教育大学、「九州最大規模の教員養成単科大学」である福岡教育大学の3大学が共同する、北海道から九州まで全国を縦断した「教員養成単科大学」だけによる博士後期課程の設置は、日本初となります。

※ 各大学の概要は以下をご覧ください。



<https://www.hokkyodai.ac.jp/intro/outline/>



<https://osaka-kyoiku.ac.jp/university/>



<https://www.fukuoka-edu.ac.jp/about/legal/kyouikujuhou.html>